

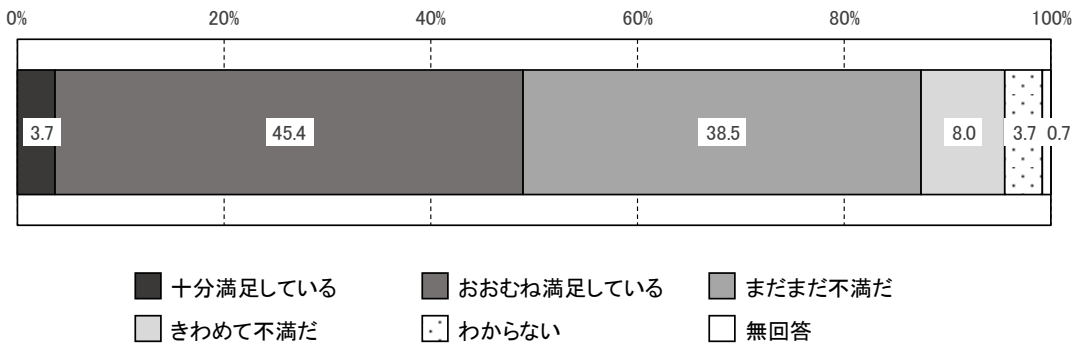
問2 暮らしの満足度

問2 あなたは、現在の暮らし全般（生活環境など）についてどう思いますか。（1つだけ）

全体（図2-1）で見ると、「おおむね満足している」が45.4%と最も高く、次いで「まだまだ不満だ」（38.5%）、「きわめて不満だ」（8.0%）の順となっている。

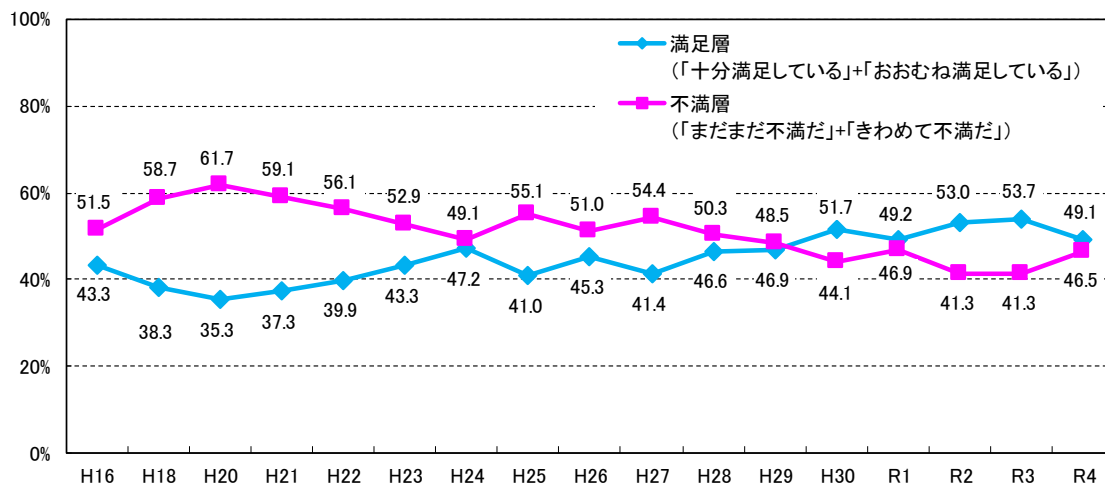
図2-1 暮らしの満足度

回答者数(n = 1,616)



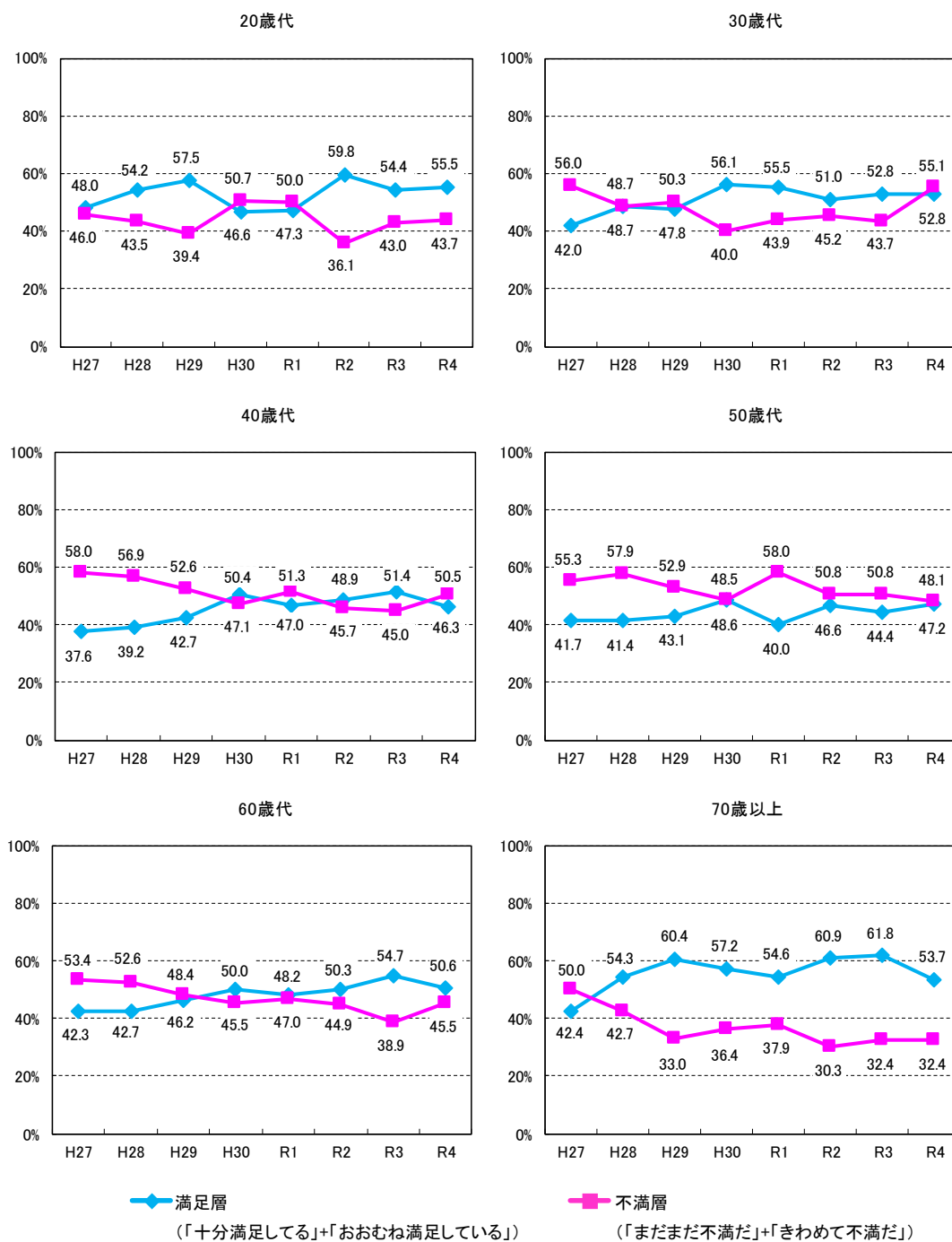
経年変化（図2-2）で見ると、平成16年から「不満層」（「まだまだ不満だ」+「きわめて不満だ」）が「満足層」（「十分満足している」+「おおむね満足している」）を上回っていたが、平成30年には「満足層」が「不満層」を上回った。令和4年は、前年に比べて「満足層」が4.6ポイント減少し、「不満層」5.2ポイント増加したことで、「満足層」と「不満層」との差が12.4ポイントから2.6ポイントに縮まった。

図2-2 【経年変化】暮らしの満足度



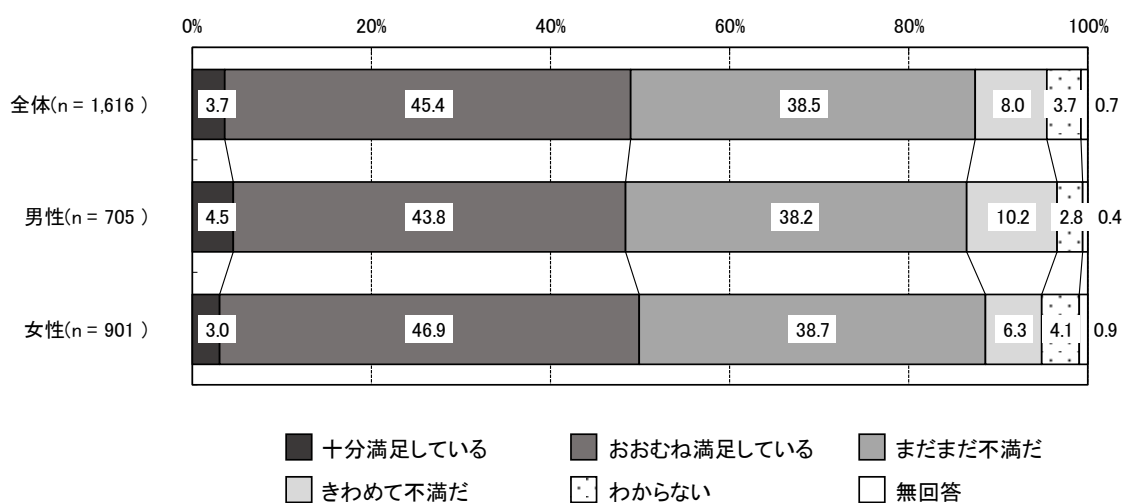
年代別の経年変化（図 2-3）でみると、令和 4 年は、20 歳代、50 歳代においては「満足層」が増加しているが、40 歳代、60 歳代、70 歳以上においては「満足層」が減少している。また、30 歳代、40 歳代、50 歳代では「不満層」が「満足層」を上回っている。

図 2-3 【経年変化(年代別)】 暮らしの満足度



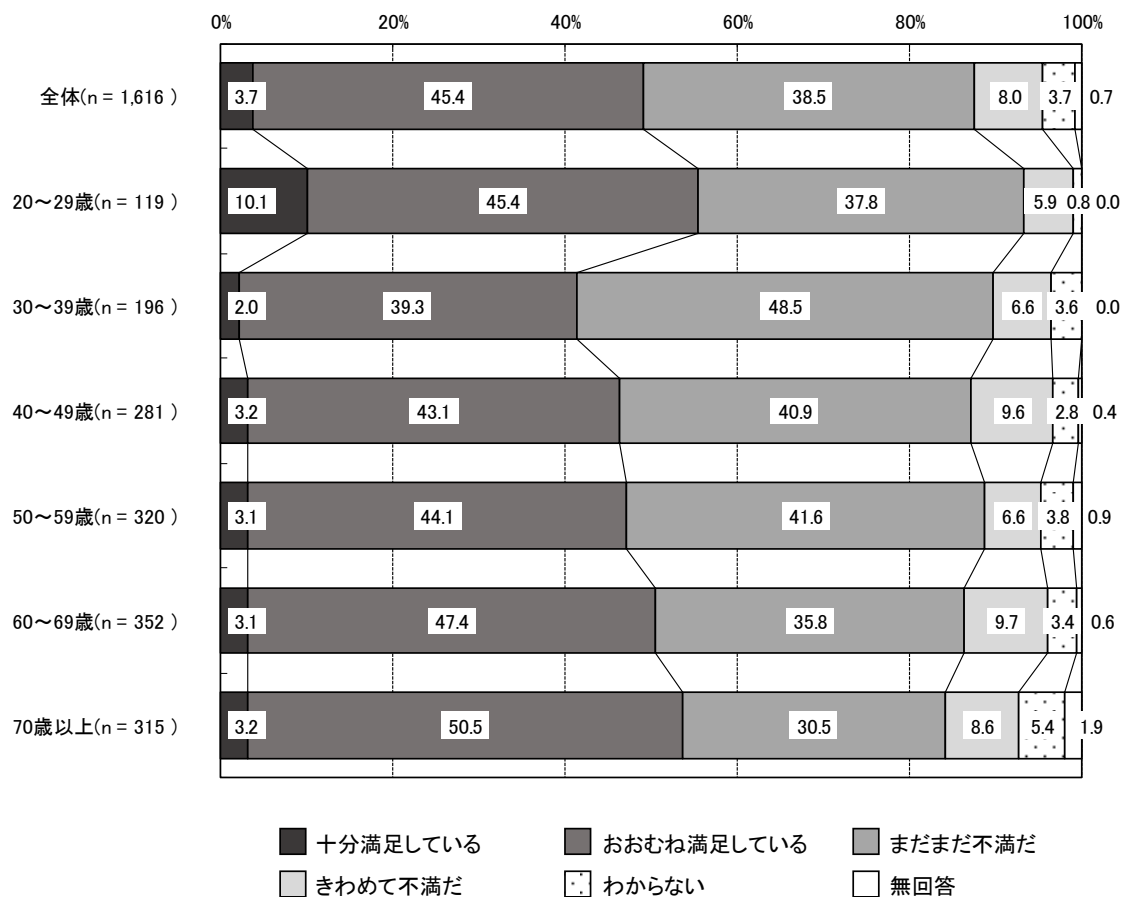
性別(図2-4)で見ると、男女ともに「おおむね満足している」が最も高く、男性が43.8%、女性が46.9%となっている。

図2-4【性別】くらしの満足度



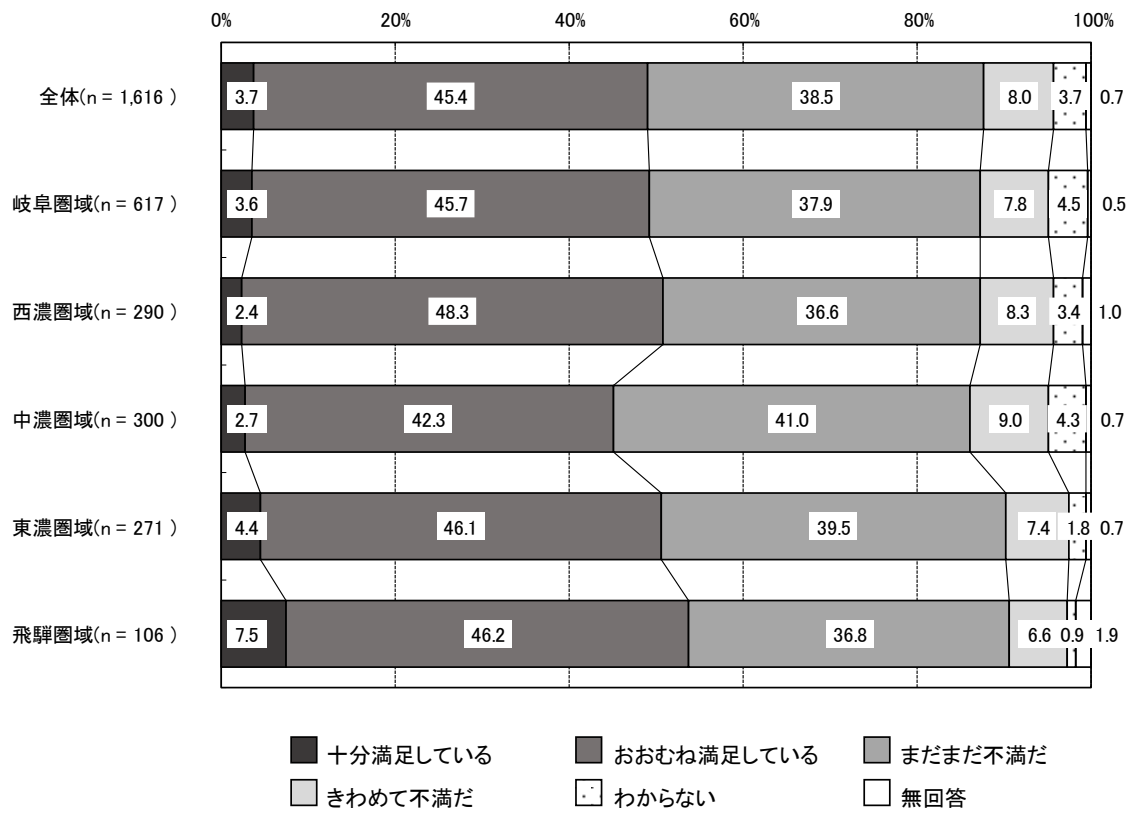
年代別(図2-5)で見ると、30歳代を除くいずれの年代においても「おおむね満足している」が最も高くなっている。30歳代では「まだまだ不満だ」が48.5%と最も高くなっている。

図2-5【年代別】くらしの満足度



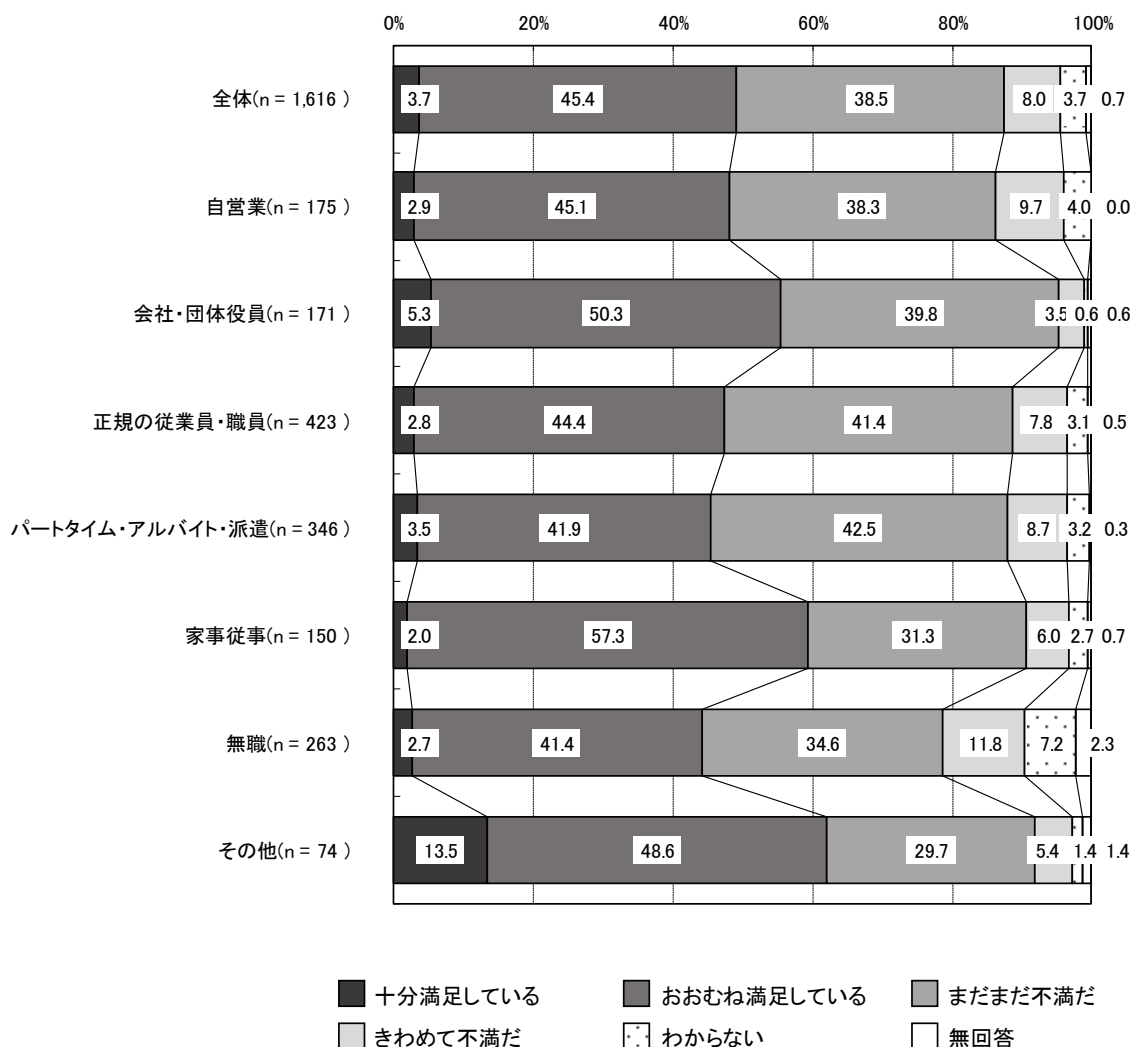
居住圏域別（図 2-6）で見ると、いずれの圏域においても「おおむね満足している」が最も高く、そのうち西濃圏域が 48.3%と最も高くなっている。

図 2-6 【居住圏域別】 暮らしの満足度



職業別（図 2-7）で見ると、パートタイム・アルバイト・派遣を除くいずれの職業においても「おおむね満足している」が最も高くなっている。パートタイム・アルバイト・派遣では「まだまだ不満だ」が 42.5%と最も高くなっている。

図 2-7 【職業別】 暮らしの満足度



※ その他には、自由業、学生を含む。